

## 知床世界遺産ルサフィールドハウス

### 1 施設の目的

知床世界遺産ルサフィールドハウスは、知床世界自然遺産の普及啓発を行う施設です。

ルサは羅臼側における世界自然遺産核心部への入口にあたることから、ルサフィールドハウスでは、知床半島先端部など世界遺産核心部利用者に対する利用ルールの普及啓発を行うほか、世界遺産地域の特に海域に関する情報を中心に紹介します。

### 2 施設の概要

設置者：環境省

建築面積：257.06 m<sup>2</sup>

敷地面積：1497.34 m<sup>2</sup>

構造：木造 一部二階建て

展示：解説パネル、写真、はく製等

駐車台数：大型2台 普通車3台 身障者用1台

住所：〒086-1813 羅臼町北浜8番地

### 3 開館時間等（今年度は6月7日より開館）

開館時間：夏期（5月1日～10月31日） 9:00～17:00

冬期（2月1日～4月30日） 10:00～16:00

休館日：夏期（5月1日～10月31日） 毎週火曜日

冬期（2月1日～4月30日） 毎週火曜日

入館料：無料

### 4 管理運営体制

施設の基本的な管理は環境省羅臼自然保護官事務所において行いますが、施設の効果的な運営を行うため、関係機関や地元の関係団体で組織する世界遺産施設等運営協議会を開催し、関係機関等との連携・協力の下、効果的な運営やより良いサービスの提供に努めます。

### 5 その他

ルサフィールドハウスのホームページ：<http://shiretoko-whc.jp/rfh/>